

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名	社会教育団体活動促進事業	財務会計上の事業名	社会教育団体活動促進事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031 1	財務会計上の短縮番号	6535
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	社会教育振興の促進
事業の対象 (誰を、何を)	社会教育関係団体加盟者並びに市民
事業の手段・方法 (どのように)	市民が主体となって活動する社会教育関係団体の学習や交流活動を推奨する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	社会教育法第11条

2 事業費等

区 分		27年度 (決算)		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)		1,170		1,190		1,190		1,190		100.0%
主な内訳	報償金	1,170		1,190		1,190		1,190		100.0%
										-
人件費(人・千円)		0.25	1,900	0.25	1,850	0.25	1,900	0.28	2,184	100.0%
内訳	正職員	0.25	1,900	0.25	1,850	0.25	1,900	0.28	2,184	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		3,070		3,040		3,090		3,374		101.6%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	3,070		3,040		3,090		3,374		101.6%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	団体の自主的な活動の支援であり、アウトソーシングはなじまない。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27年度	28年度	29年度	30年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H31)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	交流事業(演奏会等)の開催	件	7	7	7	7	7
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加者数	人	15,000	20,980	21,000	21,000	21,000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				前年より増加したが、参加者数について、ウェートの多くを10,000人以上が参加し、天候の影響を受けやすい「五月山春のフェスティバル」が占めているため、人数の増減で達成状況が判断できない。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)			各事業における参加者人数は、概ね前年度並み、または前年度より増加の傾向にあり、各事業は一定の成果を得られていると思慮。日頃の社会教育活動の成果を発表し、団体活動を周知する機会として有効であると考えている。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 25 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	社会教育関係団体の報償金削減(一律5%減)並びに新規「伝統芸能振興」の予算措置	
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	一定の成果を得られており、平成30年度も同内容を継続して実施する。	
現在抱える課題とその対策	課 題	一部団体で運営・集客の見直しが見られるものの、前年踏襲の事業が多く、集客や活動周知の課題がある。
	対 策	社会教育関係団体として、市民に貢献できる活動を行うよう各団体で意識していただき、運営や集客の改善に主体的に取り組む必要がある。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	限られた予算の中ではあるが、各団体の事業改善への積極性を高めることで、事業の活性化を図りたい。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	田上 雅則
(※) 第2期実施計画の事業名	社会教育施設管理事業	財務会計上の事業名	社会教育施設管理事業
(※) 第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031 2	財務会計上の短縮番号	6543
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	市民が快適で有効に活用できるように管理する。
事業の対象 (誰を、何を)	社会教育施設
事業の手段・方法 (どのように)	不具合箇所の修繕、周辺環境の整備
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 33 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ~ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	社会教育法第3条、第5条

2 事業費等

区 分	27 年度 (決算)	28 年度 (決算)	29 年度 (決算)	30 年度 (予算)	H29/H28	
事業費(千円)	5,403	4,720	2,132	6,506	45.2%	
主な内訳	修繕料	2,167	2,952	1,700	3,100	57.6%
	補助金	3,236	1,768			0.0%
	調査委託料				2,500	-
人件費(人・千円)	0.04 304	0.05 370	0.05 380	0.10 780	100.0%	
内訳	正職員	0.04 304	0.05 370	0.05 380	0.10 780	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.00 0	0.00 0	0 0	0 0	-
	任期付職員(フルタイム)		0 0	0 0	0 0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0 0	0 0	0 0	-
	非常勤職員		0 0	0 0	0 0	-
臨時的任用職員		0 0	0 0	0 0	-	
支出合計 A	5,707	5,090	2,512	7,286	49.4%	
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他( )					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	5,707	5,090	2,512	7,286	49.4%	
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	施設周辺の環境整備については、池田市公共施設管理公社に補助金を支出し、29年度からは除草作業を委託。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	施設のファミリーマネジメントを業者委託をすることは可能。
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	サービス向上につながると思うが、委託料が発生するため、現状よりコストアップになる。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27 年度 (実績)	28 年度 (実績)	29 年度 (実績)	30 年度 (予定)	目標値 (H31)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	修繕箇所	箇所	4	11	8	6	6
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	予算内であるが修繕を行い、施設の状態整備は行なっている。							
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な 内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に 実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移に についても言及して記入)	予算内の修繕は出来たが、施設そのものが老朽化し、その都度不具合箇所を修繕して凌いでいるところ。耐震化を含め、今後のコストの面から施設の新築を考えると必要があると思われる。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における 事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 28 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	公共施設管理公社への補助金を廃止し、民間業者を活用している。	
平成30年度の取組 (平成29年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	資料館下階の調査委託を行うため。	
現在抱える課題 とその対策	課 題	施設の老朽化。未耐震。
	対 策	不具合箇所をその都度修繕するのではなく、耐震化も含め施設全体のリニューアルが必要。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	新築をしない限り、老朽化している施設の維持には、今後も一層の修繕が必要と考える。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名	社会教育施設管理工事	財務会計上の事業名	社会教育施設管理工事
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031 3	財務会計上の短縮番号	6540
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	社会教育施設を改修工事を行うことで、市民が社会教育活動を支障なく行うことができる。
事業の対象 (誰を、何を)	社会教育施設
事業の手段・方法 (どのように)	不具合箇所等の改修工事を行う。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	社会教育法第3条、第4条

2 事業費等

区分	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (予算)	H29/H28	
事業費(千円)	7,452	18,090	0	4,000	0.0%	
主な内訳	工事請負費	7,452	18,090	0	4,000	0.0%
						-
人件費(人・千円)	0.05 380	0.05 370	0.05 380	0.10 780	100.0%	
内訳	正職員	0.05 380	0.05 370	0.05 380	0.10 780	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時的任用職員	0	0	0	0	-	
支出合計 A	7,832	18,460	380	4,780	2.1%	
財源	国・府支出金				-	
	地方債				-	
	その他( )				-	
	うち受益者負担 B				-	
一般財源 C	7,832	18,460	380	4,780	2.1%	
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	施設課に設計依頼をし、入札・発注をしている。この業務をアウトソーシング対象になるかは、当課では判断できない。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予定)	目標値 (H31)
				指 標	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	修繕箇所	箇所	1
値		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果						
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果						
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果						
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果						
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		予算内の工事を行っているだけで、希望の工事は多くある						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		Aにしているが、事業の内容から評価は難しい。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	予算内の工事を行っているだけで、希望の工事は多くある。	
現在抱える課題とその対策	課 題	施設の老朽化。未耐震。
	対 策	予算化できるよう協議する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	社会教育の施設は老朽化が著しく、優先順位をつけて改修に当たっているが、緊急の不具合が見つかった場合の対応(特に予算)に苦慮している。また、すべての社会教育施設は耐震未実施のため、耐震化計画は急務である。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名	PTA活動促進事業	財務会計上の事業名	PTA活動促進事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031 4	財務会計上の短縮番号	6570
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	市立17学校園のPTA活動を充実させることにより、次世代を担う子どもたちの健全育成と会員活動の活性化を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	PTA会員
事業の手段・方法 (どのように)	PTA協議会が実施する事業(会議、交流会、研修会)に対し、資料の作成や事業運営への助言・補助と大阪府PTA協議会も含めた関係団体との連絡調整などの支援を行う。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 38 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	社会教育法第11条、社会教育関係団体補助金交付要綱

2 事業費等

区 分		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)		120		110		110		120		100.0%
主な内訳	報償金	90		90		90		100		100.0%
	消耗品費	20		20		20		20		100.0%
人件費(人・千円)		0.42	3,192	0.42	3,108	0.36	2,736	0.38	2,964	85.7%
内訳	正職員	0.42	3,192	0.42	3,108	0.36	2,736	0.38	2,964	85.7%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		3,312		3,218		2,846		3,084		88.4%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	3,312		3,218		2,846		3,084		88.4%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	PTAが自主的に活動することであるから。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H31)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	スポーツ交流会等行事の開催回数	回	14	13	17	17	17
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	会員数	人	8,037	8,033	8,035	8,012	8,012
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				毎年の行事を通じて、各単位PTAを越えて会員同士の交流が促進されている。29年度は個人情報保護や任意加入問題の話し合いのために会長会を拡大した他、PTAの課題を役員で話し合う合同会議を新たに開催した。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	活動指標であるスポーツ交流会等の開催回数については、PTAでの個人情報対策や任意加入問題に対応する話し合いのため会長会を増やした他、会長・母親代表・参与でPTAの課題を話し合う合同会議を新たに実施したことで、会員のさらなる連携強化に繋がった。効率性については、活動の充実を踏まえると、事業費や人件費のさらなるコスト削減は困難である。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	市PTA活動の充実について一定の成果が得られており、引き続きPTA活動を支援する。	
現在抱える課題と対策	課 題	市PTAでの交流事業は充実しつつあるが、情報発信が弱い。
	対 策	市PTA活動の情報発信を強化することで、一般会員への活動周知につなげ、活動の活性化をめざす。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	PTA活動が充実することで、保護者と学校、地域の連携が強化され、地域全体で子どもを育む環境の発展につながると思料。引き続きPTA活動を支援していく。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名	女性団体活動促進事業	財務会計上の事業名	女性団体活動促進事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031 5	財務会計上の短縮番号	6580
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	単位婦人会相互の親睦を深め、婦人の地位向上、地域社会の連帯、福祉の増進を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	市内婦人団体会員、市民
事業の手段・方法 (どのように)	女性の社会参加のための啓発・交流事業の実施。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 33 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	社会教育法第11条

2 事業費等

区分	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (予算)	H29/H28	
事業費(千円)	30	30	30	50	100.0%	
主な内訳	報償金	30	30	30	50	100.0%
						-
人件費(人・千円)	0.15 1,140	0.15 1,110	0.20 1,520	0.24 1,872	133.3%	
内訳	正職員	0.15 1,140	0.15 1,110	0.20 1,520	0.24 1,872	133.3%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時的任用職員	0	0	0	0	-	
支出合計 A	1,170	1,140	1,550	1,922	136.0%	
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他( )					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	1,170	1,140	1,550	1,922	136.0%	
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	社会教育団体の自主的な活動に対する支援のため、アウトソーシングには馴染まない。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	27年度	28年度	29年度	30年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H31)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	勉強会・清掃活動への参加人数	人	2,813	2,498	2,486	2,200	2,200
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	市関連・地域行事への参加人数	人	400	400	400	400	400
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	勉強会・清掃活動の回数	回	118	106	106	94	94
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	市関連・地域行事への参加件数	件	21	21	20	20	20
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果						
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		単位数が減少しているため(28年度:9→8単位、30年度:8→7単位)、活動回数合計は減少しているものの、会員数は維持されている。また、勉強会・清掃活動等へも一定の参加者数を維持している。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		会員の高齢化・ライフスタイルの変化に伴って婦人会単位数が減少し、長期的に会員数が減少傾向にある中、勉強会や清掃活動などの活動へは一定の参加者数を維持している。会員相互の交流の促進や地域社会への貢献につながっており、有意義な事業となっている。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	高齢化・会員数の減少に対応するため、主要事業である勉強会などの事業の充実、また、新規会員の参加につながるような新たな事業を検討する必要がある。	
現在抱える課題と対策	課 題	婦人団体の高齢化・会員数の減少。
	対 策	婦人団体の新規会員の増加を目標に、事業の拡充を図る。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	婦人団体の新規会員の増加、活動の活性化を視野に入れ、今後の事業の充実を図るためには、勉強会などの従来の事業の充実に加え、新たな事業の検討も必要。また、地域における活動促進のため、単位婦人会相互の情報共有などの取り組みも必要と考える。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課		担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名	市吹奏楽団育成事業		財務会計上の事業名	市吹奏楽団育成事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031	6	財務会計上の短縮番号	6590
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち		
	節	第3節社会教育の振興		
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	音楽のまちづくりを推進し、市の音楽文化の発展を図る。
事業の対象(誰を、何を)	市民・団員
事業の手段・方法(どのように)	団員の演奏技術向上を図りながら、その成果を年2回の定例的な演奏会、猪名川マラソン大会などの市の行事、福祉施設への慰問コンサートなどで発表する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 37 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ~ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	社会教育法第10条、第11条

2 事業費等

区 分		27年度(決算)		28年度(決算)		29年度(決算)		30年度(予算)		H29/H28
事業費(千円)		2,156		2,679		2,132		2,278		79.6%
主な内訳	報償金	1,320		1,320		1,320		1,320		100.0%
	印刷製本費	103		108		88		93		81.5%
	会場借上げ料	530		544		549		549		100.9%
人件費(人・千円)		0.16	862	0.16	842	0.30	1,100	0.10	780	187.5%
内訳	正職員	0.10	760	0.10	740	0.10	760	0.10	780	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.06	102	0.06	102	0.20	340		0	333.3%
支出合計 A		3,018		3,521		3,232		3,058		91.8%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	3,018		3,521		3,232		3,058		91.8%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	施設周辺の環境整備については、池田市公共施設管理公社に補助金を支出し、29年度からは除草作業を委託。
2又は3の場合:今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	団の庶務的なこと
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	市費の為、指揮者の謝金、文化会館の支払いなどは市職員が行なっている。それを、団に全額補助金として支出し団に管理させる方法もあるが、支払い金額が多いため、現状が良いと考える。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27年度	28年度	29年度	30年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H31)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	団員数	人	65	65	65	65	70
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	年2回の定期演奏会の入場者数	人	1,300	1,300	1,300	1400	1400
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	出演数	件	6	9	6	9	9
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				観客数も減ることがなく活動できている。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)			出演依頼も対応できている。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)		<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容		
平成30年度(平成29年度比)の取組		<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容		練習、2回の定期演奏会は現事業で対応できている。要請があれば可能な範囲で出演する。
現在抱える課題とその対策	課 題	楽器の充実。指揮者の高齢化。
	対 策	楽器は出来る限り修繕し、使用する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針		<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由		引き続き、各方面にも出向いて演奏機会を設け、音楽の活性化に努めたい。

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名	野外活動センター管理事業	財務会計上の事業名	野外活動センター管理事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031 8	財務会計上の短縮番号	7050
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	青少年の健全育成を図る。
事業の対象(誰を、何を)	野外活動センター
事業の手段・方法(どのように)	施設の維持管理
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 49 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	教育基本法第12条、社会教育法第3条、第5条、池田市立青少年野外活動センター条例

2 事業費等

区分	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(予算)	H29/H28	
事業費(千円)	167	161	164	201	101.9%	
主な内訳	通信運搬費	42	36	39	48	108.3%
	手数料				23	-
	シルバーセンター活用事業委託料	125	125	125	130	100.0%
人件費(人・千円)	0.04 186	0.07 233	0.03 228	0.14 482	42.9%	
内訳	正職員	0.02 152	0.02 148	0.03 228	0.04 312	150.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時的任用職員	0.02 34	0.05 85	0	0.10 170	0.0%	
支出合計 A	353	394	392	683	99.5%	
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他( )					-
	うち受益者負担 B					-
	一般財源 C	353	394	392	683	99.5%
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	除草作業は26年度よりシルバー人材センターに委託している。
2又は3の場合:今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	貸館事務・建物の維持管理。
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	職員が受付、維持管理をしている。任せることにより、職務の負担軽減にはなるが、コストは増すとされる。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(予定)	目標値(H31)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用人数	人	0	0	0	0	0
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	現在は使用していないが、今後の活用は不明で判断できない。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	改修して、再度供用するという改善の方法もあるが、ニーズがなく、供用停止が妥当と考える。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	一般供用の停止の継続に加え、電話の廃止を予定。	
現在抱える課題とその対策	課 題	廃止または、利用の方向性。
	対 策	将来的に廃止又は活用の方向性を考える必要がある。周辺の住宅化で宿泊は難しいと考える。日帰りの施設として存続するなら、橋・接続道路、広場、設備の修繕が必要と考える。周辺には箕面市、豊中市、川西市のキャンプ場がありニーズは低いと思う。また、最近ではキャンプ場に関する問合せもない。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	電話を廃止することで、さらに維持費をおさえ、管理に努めたい。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名	くれば音楽堂管理事業	財務会計上の事業名	くれば音楽堂管理事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031 12	財務会計上の短縮番号	7310
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	音楽施設を提供し、市民文化の向上(特に音楽の振興)を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	市民・利用者、くれば音楽堂
事業の手段・方法 (どのように)	施設の管理及び、音楽をはじめ各種文化事業、集会、講演会等、市民へ様々な活動の場を提供する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 23 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市立くれば音楽堂条例

2 事業費等

区 分		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)		2,758		2,899		1,835		3,304		63.3%
主な 内訳	光熱水費	1,661		1,763		1,761		1,961		99.9%
	設備保守点検委託料	253		255		260		276		102.0%
	シルバーC活用事業委託料	480		520		559		690		107.5%
人件費(人・千円)		0.51	1,044	0.56	1,408	0.49	1,364	0.49	1,382	87.5%
内 訳	正職員	0.03	228	0.08	592	0.09	684	0.09	702	112.5%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.48	816	0.48	816	0.40	680	0.40	680	83.3%
支出合計 A		3,802		4,307		3,199		4,686		74.3%
財 源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	3,802		4,307		3,199		4,686		74.3%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
	上記の内容	利用者の減が考えられることから、料金アップは考えていない。								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	清掃・本番中の管理はシルバーに委託。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	貸館事務・建物の維持管理
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	職員が受付、シルバーの手配、維持管理をしている。任せることにより、職務の負担軽減にはなるが、コストは増すと思われる。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H31)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用人数	人	24,169	24,889	25,233	25,300	25,300
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用件数	件	462	444	445	450	450
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		利用者は固定化し、利用数も一定になっている。利用者からのクレーム等はなく、満足できる施設提供が行なっている。						
有 効 性 ・ 効 率 性 評 価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	他の業務もある中、アルバイト・シルバーの協力を得て維持管理はできている。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	利用者に快く利用していただけるように維持管理に務める。	
現在抱える課題と対策	課 題	未耐震化。
	対 策	財政部局と協議し、耐震化に取り組み。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	耐震化が課題である。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 中央公民館		担当課長名	榮口 順子	
(※)第2期実施計画の事業名	中央公民館管理事業・運営事業		財務会計上の事業名	中央公民館管理/運営事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031	13	財務会計上の短縮番号	6710・6715	
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち			
	節	第3節社会教育の振興			
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	市民の幅広い要望に対応するための適正かつ有効な管理・運営
事業の対象 (誰を、何を)	市民
事業の手段・方法 (どのように)	維持管理経費の節減に努める。 運営に必要な消耗品の整備、施設の利用について広報誌やHPによる効果的なPR
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続昭和 33 年度～ <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	社会教育法、公民館条例、公民館条例施行規則

2 事業費等

区 分		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)		12,558		12,139		13,239		13,094		109.1%
主な内訳	光熱水費	3,268		3,102		3,480		4,072		112.2%
	清掃委託料	2,629		2,719		2,691		2,707		99.0%
	警備委託料	1,704		1,704		1,731		1,737		101.6%
人件費(人・千円)		2.90	14,900	2.90	13,860	3.00	16,900	3.40	16,030	103.4%
内訳	正職員	1.40	10,640	1.40	10,360	2.00	15,200	1.50	11,700	142.9%
	再任用短時間勤務職員	0.90	3,240	0.50	1,800	0	0	0.50	1,950	0.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.60	1,020	1.00	1,700	1.00	1,700	1.40	2,380	100.0%
支出合計 A		27,458		25,999		30,139		29,124		115.9%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )	12,114		12,139		12,866		12,456		106.0%
	うち受益者負担 B	11,249		11,176		11,873		11,736		106.2%
	一般財源 C	15,344		13,860		17,273		16,668		124.6%
一般財源比率 C÷A		55.9%		53.3%		57.3%		57.2%		107.5%
受益者負担率 B÷A		41.0%		43.0%		39.4%		40.3%		91.6%
受益者負担の見直し		<input checked="" type="checkbox"/> 1 実施済(平成 26 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容		建て替えに伴い、料金設定を変更し、半額減免措置を設定。								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	清掃・警備・設備保守点検・夜間管理事務については委託済み。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	既に導入済の委託業務に加え、照明器具をリース契約にすることは可能。
見込まれる効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	各施設の照明のLED化に併せてLEDに切り替えることにより、リース料を抑えつつ電気料の削減が見込まれる。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	実施計画上の年間施設利用者数 (24.12～26.3建替工事)	人	136,945	157,145	148,783	148,900	100,000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	部屋利用者数	人	67,569	77,470	73,261	73,700	
	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用件数	件	1,807	2,205	2,261	1,500	1,500
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	光熱水費	千円	3,268	3,102	3,481	4,072	
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	修繕料	千円	1,137	755	1,219	260	
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		利用件数は増加しており、利用者数も目標値に達しているため。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (目標値や事業費の推移についても言及して記入)	建替後毎年4月にギャラリーで開催していた、美術協会会員展を、平成29年度は、美術展に併せて市立ギャラリー及びギャルリVEGAで開催したため観覧者数が減少した。また、台風の接近により美術展の表彰式及び講演会を中止したため、美術展関係の利用者数は減少したが目標値には達しており、利用件数においては増加しているため。						

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 26 平成 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	建て替えに伴い一部LED照明を設置するとともに、間引き照明を実施。料金設定を変更し、半額減免措置を設定。	
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	経費節減に努める。	
現在抱える課題とその対策	課 題	利用件数の増加に伴い光熱水費も増加する。
	対 策	引き続き節電に努める。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	課題について検討し、経費節減と市民満足度の向上に向けて努力し、今後も事業を継続していく。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 中央公民館		担当課長名	榮口 順子
(※)第2期実施計画の事業名	文化教養講座事業		財務会計上の事業名	文化教養講座事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031	14	財務会計上の短縮番号	6730
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち		
	節	第3節社会教育の振興		
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	市民の多様化、高度化する学習ニーズに対応し、市民一人ひとりの生涯学習の充実を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	市民
事業の手段・方法 (どのように)	成人、高齢者、家庭教育、親と子どもを対象とした文化教養講座を実施する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 32 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区 分		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)		551		527		496		583		94.1%
主な内訳	報償金	544		518		488		569		94.2%
	消耗品費	3		5		4		5		80.0%
	通信運搬費	4		4		4		4		100.0%
人件費(人・千円)		1.90	7,720	1.90	7,600	1.90	8,540	2.20	8,255	100.0%
内訳	正職員	0.60	4,560	0.70	5,180	0.90	6,840	0.65	5,070	128.6%
	再任用短時間勤務職員	0.50	1,800	0.20	720		0	0.25	975	0.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.80	1,360	1.00	1,700	1.00	1,700	1.30	2,210	100.0%
支出合計 A		8,271		8,127		9,036		8,838		111.2%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	8,271		8,127		9,036		8,838		111.2%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input checked="" type="checkbox"/> 1 実施済(平成 27 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容		長期講座は受講料を徴収。長期講座・短期講座とも材料費実費負担。								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	市が執行すべき社会教育事業であるため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	公民館主催講座実施回数	回	110	112	115	115	50
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	公民館主催講座受講者数	人	1,449	1,753	1,719	1,000	1,000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				実施回数は増加し、受講者数は減少しているが目標値を達成しているため。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
	選択の理由 (目標値や事業費の推移についても言及して記入)			従来の講座に加え、夏休みの子ども向け講座を充実させ、連携大学の教授による健康講座を開催し、幅広い層の受講者を得ることができたため。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)		<input checked="" type="checkbox"/> 実施 26 平成 年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容		旧公民館のクラブ講座を登録グループに発展させ、自主活動グループとした。
平成30年度の取組(平成29年度比)		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容		市民のニーズに対応した講座を充実させる。
現在抱える課題と対策	課 題	一時保育を伴う子育て支援講座について、一時保育の需要に供給が追いつかず一時保育が受けられないため講座が受けられないケースがある。
	対 策	一部の講座を子ども同伴の講座に切り替える等ファシリテーターと検討する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由		市民ニーズに対応した生涯学習講座の充実に努め、今後も事業を継続していく。

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 中央公民館		担当課長名	榮口 順子	
(※)第2期実施計画の事業名	市民俳句・短歌大会開催事業		財務会計上の事業名	市民俳句・短歌大会開催事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031	15	財務会計上の短縮番号	6745	
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち			
	節	第3節社会教育の振興			
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	市民の交流、文化意識の高揚及び作品内容の向上
事業の対象 (誰を、何を)	市民及び近隣市町の俳句・短歌愛好家
事業の手段・方法 (どのように)	市民俳句・短歌大会の開催 チラシ、広報誌、HPによるPR
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 昭和 31 年度～ <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区分	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (予算)	H29/H28	
事業費(千円)	32	33	29	31	87.9%	
主な内訳	報償金	15	15	15	100.0%	
	賞賜金	11	11	9	81.8%	
	通信運搬費	6	7	5	71.4%	
人件費(人・千円)	0.40, 2,640	0.40, 2,010	0.30, 1,690	0.30, 1,730	75.0%	
内訳	正職員	0.30, 2,280	0.20, 1,480	0.20, 1,520	0.20, 1,560	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.10, 360	0.10, 360	0	0	0.0%
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時的任用職員	0.00, 0	0.10, 170	0.10, 170	0.10, 170	100.0%	
支出合計 A	2,672	2,043	1,719	1,761	84.1%	
財源	国・府支出金				-	
	地方債				-	
	その他( )				-	
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	2,672	2,043	1,719	1,761	84.1%	
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容	受益者負担がないため					

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	俳句大会の開催事業
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	事務の簡略化は可能であるが、現状よりコストがかかるため委託の費用対効果は薄いと考える。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予定)	目標値 (H30)
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	俳句大会開催案内チラシ作成	部	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	俳句大会参加者	人	1,858	1,308	84	100	1,000
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	短歌大会開催案内チラシ作成	部	500	500	500	500	500
	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	短歌大会参加者	人	22	22	22	20	20
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		俳句大会はジュニアの部廃止に伴い減少しているが、短歌大会は横ばいではあるが目標値に達しているため。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (目標値や事業費の推移についても言及して記入)		俳句大会ジュニアの部廃止に伴い参加者数は減少したが、高校生をジュニアの部から一般の部に変更したことにより、一般の部参加者数は28年度の57人から増加。短歌大会は、第60回を記念した句の詠草があった。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 29 平成 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	俳句大会のジュニアの部を廃止し、夏休みの小・中学生対象の俳句教室に移行するとともに、高校生をジュニアの部から一般の部に変更した。	
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	昨年度の見直しを踏まえ、今年度の活動状況を確認しながら大会のあり方について検討する。	
現在抱える課題とその対策	課題	俳句大会・短歌大会とも参加者数の増加がみられない。
	対策	夏休みの小・中学生対象の俳句教室の継続により、俳句作りに興味を持ち俳句大会への参加へと繋げる。また、短歌大会についても支援の方法を検討。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	俳句大会は、一般の部の参加者は増加しており、短歌大会は、参加者数は横ばいではあるが、歌評者を中心として会の運営が市民で行われているため、今後も支援していく。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 中央公民館		担当課長名	榮口 順子
(※)第2期実施計画の事業名	美術展開催事業(市美術展事業)		財務会計上の事業名	美術展開催事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031	16	財務会計上の短縮番号	6740
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち		
	節	第3節社会教育の振興		
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	市民の創作活動の向上や文化意識の醸成を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	市民および近隣市町の美術愛好家
事業の手段・方法 (どのように)	市の文化振興を担う、いけだ市民文化振興財団に事業委託する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区分		27年度 (決算)		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)		2,450		2,529		2,513		2,450		99.4%
主な内訳	行事委託料	2,450		2,450		2,450		2,450		100.0%
	印刷製本費			79		63				79.7%
	通信運搬費									-
人件費(人・千円)		1.80	8,140	1.80	7,430	1.80	8,370	2.10	8,085	100.0%
内訳	正職員	0.70	5,320	0.70	5,180	0.90	6,840	0.65	5,070	128.6%
	再任用短時間勤務職員	0.50	1,800	0.20	720		0	0.25	975	0.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.60	1,020	0.90	1,530	0.90	1,530	1.20	2,040	100.0%
支出合計 A		10,590		9,959		10,883		10,535		109.3%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )	2,376		2,475		2,513		2,450		101.5%
	うち受益者負担 B	246		255		333		240		130.6%
	一般財源 C	8,214		7,484		8,370		8,085		111.8%
一般財源比率 C÷A		77.6%		75.1%		76.9%		76.7%		102.3%
受益者負担率 B÷A		2.3%		2.6%		3.1%		2.3%		119.5%
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容		出品料 1人1部門につき 1,000円								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	一般財団法人いけだ市民文化振興財団に業務委託。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	美術展開催事業を全面委託。
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	目標値	
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)	
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	開催案内はがき作成	部	3,000	3,000	3,000	3,000	—	
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	開催案内ポスター作成	枚	200	200	200.0	200	—	
	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	出品者数	人	246	255	333	240	230	
	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	入場者数	人	2,652	2,285	2,564	2,500	2,500	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由				出品者数、入場者数とも増加し、目標値に達しているため。					
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
	選択の理由 (目標値や事業費の推移についても言及して記入)			出品作品の返却準備の効率化を図り、返却期間を短縮することにより貸館利用再開の時期を早め、貸館利用の増加に努めた。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)		<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26 年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容		開催時期を4月から9月に変更、開催箇所を3箇所から1箇所に変更。
平成30年度の取組(平成29年度比)		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容		平成30年度も文化振興基金からの繰り入れで、いけだ市民文化振興財団に業務の一部を委託し、昨年度と同時期に継続して開催する。
現在抱える課題と対策	課題	文化振興基金からの繰り入れが今年度で終了する。
	対策	一般財源による開催にむけて検討する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針		<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由		平成31年度の第60回美術展が市政80周年に当ることから、「市政80周年・60回記念特別賞」を創設する。

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 図書館		担当課長名	南 多津子
(※)第2期実施計画の事業名	図書館・石橋プラザ管理運営事業		財務会計上の事業名	図書館管理事業/運営事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031	17	財務会計上の短縮番号	管理6780/運営6785
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち		
	節	第3節社会教育の振興		
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	地域の情報拠点として、市民への情報提供及び学習や読書の機会づくり
事業の対象 (誰を、何を)	市民、市内通勤・通学者、北摂地区広域利用者、川西市広域利用者
事業の手段・方法 (どのように)	図書館資料の貸出し、レファレンス、障がい者サービス、各種行事
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	図書館法第3条、池田市立図書館条例

2 事業費等

区分		27年度 (決算)		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)		49,391		50,467		44,962		46,409		89.1%
主な内訳	図書費	15,000		15,000		15,000		15,000		100.0%
	設備保守点検委託料	4,244		4,211		4,205		5,090		99.9%
	機器借上料	6,878		7,062		6,918		6,114		98.0%
人件費(人・千円)		28.48	106,674	27.48	100,516	28.20	106,940	29.80	115,460	102.6%
内訳	正職員	4.62	35,112	4.00	29,600	4.00	30,400	5.00	39,000	100.0%
	再任用短時間勤務職員	4.00	14,400	4.00	14,400	4.00	15,200	4.00	15,600	100.0%
	任期付職員(フルタイム)	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	18.00	54,000	18.00	54,000	18.00	57,600	17.00	54,400	100.0%
	非常勤職員	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	-
	臨時的任用職員	1.86	3,162	1.48	2,516	2.20	3,740	3.80	6,460	148.6%
支出合計 A		156,065		150,983		151,902		161,869		100.6%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )	656		652		579		638		88.8%
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	155,409		150,331		151,323		161,231		100.7%
一般財源比率 C÷A		99.6%		99.6%		99.6%		99.6%		100.1%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容		図書館法第17条「入館料等」(図書館の無料原則)による								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	移動図書館運行業務委託、清掃委託、警備委託、設備保守点検委託等、専門知識及び技術を要する業務
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	図書館業務全般
見込まれる効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	多様な雇用形態による人件費の削減が見込まれる。正規職員(司書)の不足している現状等を勘案すると、図書館運営のノウハウを熟知する事業者であれば、図書館サービスの向上が期待できる。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	27年度	28年度	29年度	30年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	蔵書数	冊	334,550	342,457	348,956	350,000	350,000
	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	貸出冊数	冊	537,047	538,772	572,458	575,000	545,000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	レファレンス件数	件	347	404	564	570	570
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	来館者数	人	303,651	310,053	311,501	312,000	312,000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		貸出冊数、レファレンス件数、来館者数すべて順調に増加しているため。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (目標値や事業費の推移についても言及して記入)	蔵書の充実及び各種講座や多彩なイベント活動等により利用者が増加した。また、利用者の情報取得支援の充実を目標に取り組んだ結果、レファレンス件数の増加につながり、一定の成果が得られた。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 29 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	平成29年7月より図書館の広域利用の範囲を豊能地区3市2町から北摂地区7市3町へ拡大。	
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	一定の成果を得られており、今後も継続して実施する。	
現在抱える課題と対策	課 題	正規職員の司書が不足しており、今後現状の図書館サービスを維持していくためには図書館の管理運営方法の見直しが必要。(正職司書:現在2名、うち30年度末に1名退職)
	対 策	指定管理者制度の導入も含め、図書館の管理運営のあり方について検討中(図書館協議会に諮問中)。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	現状を維持しつつも、今後の図書館のあり方について検討を進める必要がある。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 石橋プラザ		担当課長名	杉本 晴美
(※)第2期実施計画の事業名	図書館・石橋プラザ管理運営事業		財務会計上の事業名	石橋プラザ管理運営事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031	17	財務会計上の短縮番号	67
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち		
	節	第3節社会教育の振興		
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	利用者への情報や学習機会の提供及び図書館環境づくり
事業の対象(誰を、何を)	市民、市内通勤・通学者、一部隣接市登録者、北摂地区広域利用者、川西市相互利用者
事業の手段・方法(どのように)	図書館の貸出、レファレンス、行事及び展示活動
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 9 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	図書館法第3条、池田市立図書館条例

2 事業費等

区分		27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(予算)	H29/H28
事業費(千円)		33,248	32,923	32,307	32,160	98.1%
主な内訳	図書費	4,000	4,000	4,000	4,000	100.0%
	建物借上料	18,447	18,087	17,127	12,127	94.7%
	シルバーセンター委託料	2,029	2,075	2,179	1,895	105.0%
人件費(人・千円)		8.23 30,646	7.53 25,594	9.35 34,014	9.45 33,486	124.2%
内訳	正職員	1.50 11,400	0.80 5,920	0.95 7,220	0.95 7,410	118.8%
	再任用短時間勤務職員	0.55 1,980	0.57 2,052	1.80 6,840	1.80 7,020	315.8%
	任期付職員(フルタイム)		0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	5.20 15,600	5.50 16,500	5.70 18,240	5.70 18,240	103.6%
	非常勤職員		0	0	0	-
	臨時的任用職員	0.98 1,666	0.66 1,122	0.90 1,714	1.00 816	136.4%
支出合計 A		63,894	58,517	66,321	65,646	113.3%
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他( 雑入 )	52	52	48	35	92.3%
	うち受益者負担 B					-
	一般財源 C	63,842	58,465	66,273	65,611	113.4%
一般財源比率 C÷A		99.9%	99.9%	99.9%	99.9%	100.0%
受益者負担率 B÷A						-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容		図書館法第17条「入館料等」(図書館無料の原則)による。				

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	清掃委託、警備委託、設備保守点検委託、シルバーセンター活用事業委託、蔵書登録委託
2又は3の場合:今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	図書館業務全般
見込まれる効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	多様な雇用形態による人件費の削減が見込まれる。正規職員(司書)が来年以降不在となる現状等を勘案すると、図書館運営のノウハウを熟知する業者であれば、図書館サービスの向上が期待できる。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	27年度	28年度	29年度	30年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	蔵書冊数	冊	42,102	43,382	43,626	43,600	43,600
	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	貸出冊数	冊	187,078	179,726	175,978	176,000	195,000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	貸出人数	人	60,984	60,070	60,083	60,100	60,100
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	来館者数	人	138,991	139,299	130,190	131,000	131,000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	行事参加人数	人	1,614	1,283	2,026	1,800	1,800
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		来館者数大幅減の主な理由は市民サービスコーナー廃止に伴うものである。貸出冊数の減は1回あたりに借りる冊数が減っているため、貸出人数としては前年並みの利用である。行事参加者は増加しており、全体として数値的には減少しているものもあるが順調であると判断する。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		行事参加者は大幅に増加しており、この機会を貸出に繋げるため、本の展示や紹介に更に入力するなど改善の余地があると考える。人員については削減しており、少ない人数で毎日開館や多彩な行事を行うなど効率的な運営ができていますと考える。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 29 年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	平成29年7月より広域利用地域を豊能地区3市2町から北摂地域7市3町に拡大した。
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	一定の成果を得られており、今後も現状を維持継続する。
現在抱える課題とその対策	課 題 石橋プラザの移転と移転後の管理運営形態 対 策 石橋プラザの移転に向け計画的に必要な準備にかかるとともに、移転後の管理運営について指定管理者制度を含め検討中
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	本館、図書コーナーと連携を図りつつサービスに努めるとともに、移転に向けて計画的に準備を行う必要がある。

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	社会教育施設耐震診断事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号		財務会計上の短縮番号	6540
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	社会教育施設の耐震化が必要か診断する。
事業の対象 (誰を、何を)	社会教育施設
事業の手段・方法 (どのように)	耐震診断
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input checked="" type="checkbox"/> 時限(平成 29 年度 ～ 平成 29 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	社会教育法第3条、第4条

2 事業費等

区 分		27年度 (決算)		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)						4,795				-
主な 内訳	委託料					4,795				-
										-
人件費(人・千円)		0.00	0	0.00	0	0.05	380	0.00	0	-
内 訳	正職員	0.00	0	0.00	0	0.05	380	0.00	0	-
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		0		0		5,175		0		-
財 源	国・府支出金					1,598				-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	0		0		3,577		0		-
一般財源比率 C÷A						69.1%				-
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				-
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	施設課に設計依頼をし、入札・発注をしている。この業務をアウトソーシング対象になるかは、当課では判断できない。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画 目標	区 分	内 容	単 位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予定)	目標値 (H31)
				指 標	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	施設数		
値		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果						
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果						
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果						
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果						
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		予算内で行っているだけで、他にするものがある。						
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な 内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効である (改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効でない (抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に 実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である (改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない (抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移に ついては言及して記入)	Aにしているが、事業の内容から評価は難しい。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における 事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組 (平成29年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	H30年度の予算はないが、今後予算化できるように協議したい。	
現在抱える課題 とその対策	課 題	図書館等の未実施施設がある。
	対 策	予算化できるよう協議する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	耐震化の判断のための診断は必要で、スポセン以外の施設もできるよう協議する。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 教育部生涯学習推進課		担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名	市民スポーツ振興事業		財務会計上の事業名	市民スポーツ振興事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5032	1	財務会計上の短縮番号	7265
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち		
	節	第3節社会教育の振興		
	項目	項目2スポーツ・レクリエーション活動の推進		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	スポーツの振興を通して「スポーツのまち池田」の推進を図ると共にジュニア世代のスポーツ活動の推進、指導者の育成・資質の向上を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	池田市市民スポーツ振興協議会
事業の手段・方法 (どのように)	各種スポーツ大会等の事業に対して補助金を交付する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 17 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	スポーツ基本法第2条(基本理念)、第5条(スポーツ団体の努力)、第21条(地域におけるスポーツ振興のための事業への支援等)、第22条(スポーツ行事の実施及び奨励)

2 事業費等

区 分		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		1,750		1,850		1,700		1,700		91.9%
主な内訳	補助金	1,750		1,850		1,700		1,700		91.9%
										-
人件費(人・千円)		0.19	1,062	0.19	964	0.28	1,046	0.18	1,064	147.4%
内訳	正職員	0.09	702	0.07	532	0.06	444	0.10	760	85.7%
	再任用短時間勤務職員	0.10	360	0.12	432	0.12	432	0.08	304	100.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0	0.10	170		0	-
支出合計 A		2,812		2,814		2,746		2,764		97.6%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	2,812		2,814		2,746		2,764		97.6%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	補助金を交付する事業のため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H31)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	事業数	大会等	39	38	38	38	38
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加延べ人数	人	33,247	32,315	30,095	33,000	33,000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		市民の体育、スポーツの振興の中核である市民スポーツ振興協議会の活動を支援することは、市民の健全な心身の発達と明るい健康づくりとまちづくりに必要である。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	教育委員会との共催事業として池田市体育連盟等体育団体が主体となっており、有効的かつ効果的に大会の実施等を行っているため。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	スポーツ振興基金を創設し、スポーツフェスタやパラスポーツなど新たな取組をおこなっている。	
現在抱える課題と対策	課 題	体育連盟傘下の団体の意識改革、特に体育連盟としてのまとまりに欠けているように思われる。
	対 策	ジュニア世代の育成を視野に入れた団体活性化も必要。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	今後も、引き続き市民スポーツ振興協議会の活動を支援し、スポーツを通して市民の健全な心身の発達と明るい健康づくり等を継続する。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名	ジュニアスポーツ育成事業	財務会計上の事業名	市民スポーツ振興事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5032 1	財務会計上の短縮番号	7265
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目2スポーツ・レクリエーション活動の推進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	子どもたちの心と体を健やかに育て、楽しくスポーツを続けられるよう指導者の育成や子どもたちの加入を促進し、スポーツ人口を拡大を図ることにより、本市のスポーツの振興の礎とする。
事業の対象 (誰を、何を)	市民(青少年)及び指導者
事業の手段・方法 (どのように)	池田市体育連盟が実施するスポーツ人口の拡大を目指すジュニアスポーツの育成事業に対して支援する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 23 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	スポーツ基本法第2条(基本理念)、第11条(指導者等の育成)

2 事業費等

区 分		27 年度 (決算)	28 年度 (決算)	29 年度 (決算)	30 年度 (予算)	H27/H26
事業費(千円)		50	50	50	50	100.0%
主な内訳	補助金	50	50	50	50	100.0%
						-
人件費(人・千円)		0.15 750	0.15 740	0.24 826	0.23 778	160.0%
内訳	正職員	0.05 390	0.05 380	0.04 296	0.03 228	80.0%
	再任用短時間勤務職員	0.10 360	0.10 360	0.10 360	0.10 380	100.0%
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時的任用職員		0	0	0.10 170	0.10 170	-
支出合計 A		800	790	876	828	110.9%
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他( )					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C		800	790	876	828	110.9%
一般財源比率 C÷A		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
受益者負担率 B÷A						-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	補助金を交付する事業のため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27 年度 (実績)	28 年度 (実績)	29 年度 (実績)	30 年度 (予定)	目標値 (H31)
				<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加者数	人	158	120
<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	講演会開催回数	回	1	1	0	1	1	
<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	講演会参加者数	人	100	120	0	150	150	
<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		24年・25年度に指導者育成のために研修を行い、ジュニアスポーツをクラブ組織化し、団体生活及び身体の鍛錬と技術の向上に努めているところ。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		環境整備や講習会などは池田市体育連盟に委ねている。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	平成26年度から市民スポーツ振興事業に統合し、行事報償金から補助金へ。	
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	スポーツ人口の拡大のため継続。	
現在抱える課題と対策	課 題	子どものおかれた環境や社会問題等の状況を踏まえ、そこから導き出される課題に応える指導者育成が必要。
	対 策	指導者育成を図る。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	指導者育成のため、2年間研修を行い、育成強化を図った。また、26、27年度は、プロスポーツ選手(OB)より指導方法などを習得。今後は、指導者の高齢化が懸念される。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課		担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名	池田・猪名川マラソン大会開催事業		財務会計上の事業名	市民スポーツ振興事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5032	1	財務会計上の短縮番号	7265
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち		
	節	第3節社会教育の振興		
	項目	項目2スポーツ・レクリエーション活動の推進		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	池田市のスポーツイベントとして、誰もが完走できることを目的に、幅広い地域より参加者を募り実施
事業の対象 (誰を、何を)	市民スポーツ振興協議会
事業の手段・方法 (どのように)	池田市体育連盟を中心に、他のスポーツ関係団体と組織した実行委員会に補助金を交付。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 29 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	スポーツ基本法第2条(基本理念)、第5条(スポーツ団体の努力)、第21条(地域におけるスポーツ振興のための事業への支援等)、第22条(スポーツ行事の実施及び奨励)

2 事業費等

区 分		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		100		100		100		100		100.0%
主な内訳	補助金	100		100		100		100		100.0%
										-
人件費(人・千円)		0.30	1,920	0.29	1,804	0.30	1,840	0.31	1,386	103.4%
内訳	正職員	0.20	1,560	0.19	1,444	0.20	1,480	0.11	836	105.3%
	再任用短時間勤務職員	0.10	360	0.10	360	0.10	360	0.10	380	100.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0	0.10	170	-
支出合計 A		2,020		1,904		1,940		1,486		101.9%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	2,020		1,904		1,940		1,486		101.9%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	補助金を交付する事業のため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H31)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	競技種目	種目	25	25	26	26	26
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加者人数	人	1,427	1,271	1,326	1,400	1,400
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		募集人員の1,200人を超えるようになり順調に定着した。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		池田猪名川マラソン大会実行委員会が事業を主催しており、今後も本市との連携強化を図る中で、スポーツ振興を推進する必要がある。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	平成26年度から市民スポーツ振興事業に統合し、行事報償金から補助金へ。	
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	池田市のスポーツイベントとして継続。	
現在抱える課題と対策	課 題	参加者が増加傾向にあり、需要が高いと判断され、今後も継続していく事業と考えるが、参加者の安全管理については今以上の対策が必要である。
	対 策	消防、警察との連携。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	参加者は、定員を超える申込みがあり、需要が高いと判断され、今後も継続していく事業と考える。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名	地域スポーツ振興事業	財務会計上の事業名	地域スポーツ振興事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5032 2	財務会計上の短縮番号	7235
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目2スポーツ・レクリエーション活動の推進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	ファミリー型スポーツレクリエーション活動の定着
事業の対象 (誰を、何を)	市民(小学校区住民)
事業の手段・方法 (どのように)	旧小学校区(11校区)でスポーツレクリエーション大会を開催。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 55 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	スポーツ基本法第2条(基本理念)、第21条(地域におけるスポーツ振興のための事業への支援等)、第22条(スポーツ行事の実施及び奨励)

2 事業費等

区 分		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		1,040		1,040		430		430		41.3%
主な内訳	報償金	430		430		430		430		100.0%
	器具費	610		610						0.0%
人件費(人・千円)		0.18	1,140	0.15	968	0.25	900	0.20	1,140	166.7%
内訳	正職員	0.10	780	0.08	608	0.05	370	0.10	760	62.5%
	再任用短時間勤務職員	0.10	360	0.10	360	0.10	360	0.10	380	100.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0	0.10	170		0	-
支出合計 A		2,180		2,008		1,330		1,570		66.2%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	2,180		2,008		1,330		1,570		66.2%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	地域スポーツの振興については、校区ごとにスポーツ推進委員や学校開放運営委員会、スポーツ振興会が担っている。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	目標値	
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H31)	
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	教育委員会主催事業数	件	19	18	15	11	11	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	教育委員会主催事業参加人数	人	845	761	586	450	450	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由				地域住民を対象に、住民ニーズに応じたスポーツ活動を展開し、健康体力づくりと併せて地域コミュニティの育成が図られる。					
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)			地域住民を対象に、住民ニーズに応じたスポーツ活動を展開し、健康体力づくりと併せて地域コミュニティの育成が図られる。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	市民の健康づくりとコミュニティづくりを推進するため継続。	
現在抱える課題と対策	課 題	気軽に、いつでも、だれでもスポーツに参加できる機会と場を提供し、地域コミュニティの活性化と住民の健康づくりを図る。
	対 策	PRに努める。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	気軽に、いつでも、だれでもスポーツに参加できる機会と場を提供し、住民の健康づくりを図り、校区ごとにスポーツ推進委員や学校開放運営委員会、スポーツ振興会が担い、住民ニーズに応じたスポーツ活動を展開しているため、今後も継続が必要。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課		担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名	障がい児(者)スポーツ活動促進事業		財務会計上の事業名	障がい児(者)スポーツ活動促進事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5032	4	財務会計上の短縮番号	7225
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち		
	節	第3節社会教育の振興		
	項目	項目2スポーツ・レクリエーション活動の推進		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	障がいのある子どもたち(就学前～青年期)の機能回復とコミュニケーションの形成を図るとともに余暇時間の利用を促進し、社会参加の礎とする。健康維持増進、参加者相互の親睦と交流を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	市民(障がいのある子どもたち)
事業の手段・方法 (どのように)	障がい児(者)を対象にスポーツ活動の機会を提供する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 55 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	スポーツ基本法第2条(基本理念) 第22条(スポーツ行事の実施及び奨励)

2 事業費等

区分		27年度 (決算)		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		100		100		100		100		100.0%
主な内訳	報償金	100		100		100		100		100.0%
										-
人件費(人・千円)		0.12	516	0.09	505	0.18	591	0.15	436	200.0%
内訳	正職員	0.02	156	0.05	380	0.04	296	0.02	152	80.0%
	再任用短時間勤務職員	0.10	360	0.03	108	0.03	108	0.03	114	100.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0	0.01	17	0.11	187	0.10	170	1100.0%
支出合計 A		616		605		691		536		114.2%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	616		605		691		536		114.2%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	教室の運営については、すでに団体の自主活動に委ねている。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	27年度	28年度	29年度	30年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H31)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	実施回数	回	18	19	16	19	19
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加者延べ人数	人	708	1,083	626	700	700
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		スポーツ教室は障がいのある子どもたちを対象としており、機能回復とスポーツを楽しむきっかけとしているため、目標値達成を目的としていない。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		教室の運営については、すでに団体の自主活動に委ねている。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	障がい児(者)を対象にスポーツ活動の機会を提供するため継続。	
現在抱える課題と対策	課 題	気軽に、いつでも、だれでもスポーツに参加できる機会と場を提供し、地域コミュニティの活性化と住民の健康づくりを図る。
	対 策	障がいをもつ子ども・親が参加できるようにPRしていく。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	障がい者スポーツの普及、振興において、「障がいの種類や程度に合わせた事業」を実施している関係部署との連携や障がいをもつ子ども・親が参加できるようにPRが必要。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名	卓球のまちづくり事業	財務会計上の事業名	卓球のまちづくり事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5032 5	財務会計上の短縮番号	7260
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目2スポーツ・レクリエーション活動の推進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	卓球を通じて、子どもから高齢者まで、気軽にだれでも楽しめる生涯スポーツの1つとして「卓球のまち池田」の推進を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	市民・卓球愛好家
事業の手段・方法 (どのように)	卓球のまち池田推進委員会に委託し、卓球関係団体等の協力を得て各種事業を実施する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 13 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	スポーツ基本法第2条(基本理念)、第5条(スポーツ団体の努力)、第21条(地域におけるスポーツ振興のための事業への支援等)

2 事業費等

区分	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (予算)	H27/H26	
事業費(千円)	1,000	1,000	1,000	1,000	100.0%	
主な内訳	行事委託料	1,000	1,000	1,000	1,000	100.0%
						-
人件費(人・千円)	0.18 1,194	0.24 1,624	0.24 1,586	0.25 1,120	100.0%	
内訳	正職員	0.13 1,014	0.19 1,444	0.19 1,406	0.10 760	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.05 180	0.05 180	0.05 180	0.05 190	100.0%
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時的任用職員	0	0	0	0.10 170	-	
支出合計 A	2,194	2,624	2,586	2,120	98.6%	
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他( )					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	2,194	2,624	2,586	2,120	98.6%	
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	各種イベントについては、「卓球のまち池田」推進委員会に委託している。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	27年度	28年度	29年度	30年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H31)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	卓球イベント数	回	5	5	3	5	5
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加人数	人	609	515	286	600	600
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	卓球のまちづくりの観点から意義のあるものである。いままでも様々な切り口で内容を検討し、参加者に楽しんでもらっている。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	子どもから高齢者まで、気軽にだれでも楽しめる生涯スポーツの1つとして「卓球のまち池田」の推進が図れているため。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	子どもから高齢者まで、気軽にだれでも楽しめる生涯スポーツとして継続。	
現在抱える課題と対策	課 題	池田市の子どもから高齢者までが、身近に卓球に触れる機会をふやす事業で、誰もが安全に楽しめる生涯スポーツとして進めていく必要がある。
	対 策	地域での卓球講習会の回数を増やす。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	地域での卓球講習会の回数を増やし、池田市の子どもから高齢者までが、身近に卓球に触れる機会を増やす事業で、誰もが安全に楽しめる生涯スポーツとして継続する必要がある。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名	学校体育施設開放事業	財務会計上の事業名	学校体育施設開放事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5032 7	財務会計上の短縮番号	7205
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目2スポーツ・レクリエーション活動の推進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	地域スポーツ振興の拠点とし、スポーツ活動を通じて健康づくりやコミュニティづくりに努める。
事業の対象 (誰を、何を)	地域住民
事業の手段・方法 (どのように)	学校教育上支障のない範囲で地域住民に学校教育施設(市立小学校の体育施設)を開放する。管理指導員は当該学校職員・スポーツ推進委員・校区スポーツ関係者より選出し、開放時の管理をする。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 53 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	スポーツ基本法第2条(基本理念)、第13条(学校施設の利用)、第21条(地域におけるスポーツ振興のための事業への支援等)、第22条(スポーツ行事の実施及び奨励)、社会教育法第44条(学校施設の利用)

2 事業費等

区 分		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		1,311		1,311		1,391		1,391		106.1%
主な内訳	報償金	1,200		1,200		1,280		1,280		106.7%
	保険料	111		111		111		111		100.0%
人件費(人・千円)		0.19	968	0.14	656	0.24	834	0.15	474	171.4%
内訳	正職員	0.09	608	0.04	296	0.04	304	0.03	228	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.10	360	0.10	360	0.10	360	0.02	76	100.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0	0.10	170	0.10	170	-
支出合計 A		2,279		1,967		2,225		1,865		113.1%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	2,279		1,967		2,225		1,865		113.1%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	学校開放事業については、各校区の開放運営委員会に委ねている。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H31)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	開放可能回(60回を100%とする)	%	91	91	93	93	93
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	延べ参加人数	人	34,636	40,975	49,950	49,950	40,000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				地域住民が身近で手軽にスポーツを楽しむことができる施設となっており、地域スポーツの振興、市民の健康づくりに大きな効果がある。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)			学校開放事業を各校区の開放運営委員会に委ねることで、スポーツ活動を通じて健康づくりやコミュニティづくりができる。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	地域スポーツ振興事業として継続。	
現在抱える課題と対策	課 題	特になし
	対 策	
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	地域住民に、身近なスポーツ活動の場を提供することは健康づくりや地域コミュニティづくりに不可欠な事業であり、今後も継続して体育館・運動場の活用を図る。	